



# 棚田の暮らしワークショップ 2024

■主催 / Gomyo 倶楽部 (gomyoclub.net)

東かがわ市五名地区に棲む絶滅危惧種を含む貴重な生き物たち、彼らは人と農とのかかわりの中でその暮らしをつむいでいます。田起し、田植え、稲刈りと棚田で続く米づくりやそこでの薪火暮らしにあなたも加わって、田んぼや里山の生き物たちとふれあってみませんか？



■日時	／第1回 田起し	令和6年4月20日(土)現地	10:00 ~ 14:30
	第2回 田植え	令和6年5月26日(日)現地	10:00 ~ 14:30
	第3回 稲刈り	令和6年9月14日(土)現地	10:00 ~ 14:30

■場所 / 大檜川上流部・棚田周辺

■日程 / 10:00 現地集合・活動開始 / 14:30 活動終了・現地解散



第1回：棚田では畦切り、田起しなど田植えの準備が始まります。里山でひっそり咲くエビネやユキモチソウを訪ねましょう。周辺に飛ぶニホンミツバチの巣箱を作り、蜜源となる花木の苗も植えます。今年の棚田耕作に備え、害獣防除のための電牧線も参加者で協力しながら手入れします。

第2回：棚田で行われる御田植祭に参加し、昔ながらの田植え定規を使った田植えを体験します。水ゆるむ溜池ではドジョウやモロコ、ヤゴやコオイムシなどが観察できます。前回植えた花木苗の手入れや、蜂箱の点検も行いましょう。棚田を守る新たな電牧線も参加者で張り直します。

第3回：稔った稲を鎌やバインダーで刈取り、稲束を稲架に掛けて天日干していきます。秋の棚田や溜池で、里山の生き物たちの春とは違った顔を観てみましょう。春に置いた蜂箱には新しいニホンミツバチが入っているかもしれませんよ。各回とも昼食休憩には囲炉裏やおくど、ピザ窯などで薪火を使った野外調理体験を行います。

■定員 / 先着 20 名

■参加費 / 無料 ただし野外調理体験の材料費実費(当日受付にて集金)が必要です。

■申込み・問合せ / gomyo.club@gmail.com もしくは 藤原 090-2894-8114 へ  
住所・氏名・年齢・代表者連絡先(携帯電話・メールアドレス)をお知らせください。  
3回全部でなく一部の参加も可能です。

■備考 / 参加者には、詳しい現地集合場所をお知らせします。  
帽子、手ぬぐい、手袋、長靴、飲料水を各自持参ください。  
各回とも 雨天が予想される場合は延期とし、別途日程の連絡をいたします。  
参加者はグリーンボランティア保険に加入しています。  
本活動は、(公財)香川県環境保全公社から助成を受けています。

